

款10 教育費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
8,608,005,860円	8,396,048,003円	97.5%	55,197,000円	156,760,857円

項1 教育総務費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
2,634,112,860円	2,577,791,792円	97.9%	4,897,000円	51,424,068円

目1 教育委員会費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
6,011,000円	5,830,780円	97.0%	0円	180,220円

(教育総務課)

目的	教育委員会議の開催と事務局運営				
指標	開催回数	目標	14回	実績	15回 (19年度 14回)
説明	委員会に属する事務を適正に管理、執行し、本市における教育振興を図るため、教育委員会議を15回開催し、重点施策及び条例規則の改正の審議等を行い適正な会議運営に努めました。また、本市教育の重要課題や懸案事項等に対する認識を深めるため、関係者を交えた教育懇談会を8回開催し、教育現場の実態把握や意思疎通を通じ本市教育施策の充実に努めました。				

〔委員報酬〕 5,307,600円

・教育委員会委員 委員長 1人 委員 3人

〔交際費〕 16,800円

その他経費

〔負担金〕 501,660円

・三重県市町教育委員会連絡協議会 384,660円

・三重県都市教育長会 59,000円

・全国都市教育長会等 58,000円

〔一般経費〕 4,720円

目2 事務局費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,373,752,860円	1,363,646,631円	99.3%	0円	10,106,229円

〔一般職給〕 70人 716,792,010円

〔嘱託職給〕 8人 28,092,719円

(教育総務課)

〔退職手当〕 430,595,029円

・定年退職 11人 255,304,753円

・勸奨退職 6人 149,476,310円

・普通退職 4人 25,813,966円

〔退職一時金〕 8人 9,318,243円

〔公務災害補償費〕 3,982円

〔事務局管理運営費〕 2,908,484円

・職員健康管理費

その他経費

〔学校施設整備基金積立金〕 (H20年度末残高 679,030,583円)	103,348,811円	(その他特財 3,348,811円)
〔事務局管理運営費〕 ・一般経費(長欠等代替臨時職員賃金等)	63,619,403円	(その他特財 2,204,719円)

目3 教育振興費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,026,584,000円	995,889,269円	97.0%	4,897,000円	25,797,731円

(教育総務課)

〔コミュニティスクール調査研究事業費〕	987,059円
〔開かれた学校づくり推進事業費〕	536,475円
〔学校第三者評価等推進事業費〕	158,420円
〔学校プール運営委託費〕	4,390,770円
〔奨学資金〕	7,355,974円
・四日市奨学補助金	6,526,474円
・システム改修費	829,500円

目的	私立学校の教育条件の維持向上及び経営の健全化の支援			
指標	対象学校数、対象生徒数	目標	実績	
	1人当たりの補助額	1人当たりの補助額の拡大		
	公私立園保育料格差	公私立園保育料格差の縮減		
説明	私立学校(市内7校、市外2校、市内15幼稚園)の運営費等を補助し、教育条件の維持向上及び経営の健全化の支援に努めました。また、市内に住所があり、私立幼稚園に在園する園児の保護者に、保育料を補助することで、保護者の経済的負担の軽減と、公・私立幼稚園間の保護者負担の格差是正を図りました。			

〔私立学校等振興助成費〕	206,132,454円
・私立学校等運営費補助金	13,218,247円
・私立幼稚園運営費補助金	9,699,290円
・私立幼稚園教員研修費補助金	2,030,000円
・私立幼稚園保育料補助金	19,387,400円
・私立幼稚園就園奨励費補助金	161,797,517円 (国庫支出金 43,015,000円)

【幼稚園就園奨励費補助金の対象になる世帯と補助額】

小学校1～3年生の兄・姉を持たない園児の世帯 補助対象者 1,486人

平成20年度市町村民税	年間補助限度額	補助対象者	合計
非課税世帯 (生活保護世帯を含む)	第1子 146,200円	72人	76人
	第2子 190,000円	4人	
	第3子 260,000円	0人	
所得割非課税世帯	第1子 110,800円	19人	24人
	第2子 165,000円	5人	
	第3子 253,000円	0人	
所得割課税の額が 34,500円以下の世帯	第1子 84,200円	111人	124人
	第2子 146,000円	13人	
	第3子 248,000円	0人	
所得割課税の額が 183,000円以下の世帯	第1子 59,200円	1,122人	1,262人
	第2子 129,000円	139人	
	第3子 243,000円	1人	

小学校1～3年生の兄・姉を持つ園児の世帯 補助対象者 617人

平成20年度市町村民税	年間補助限度額	補助対象者	合計
非課税世帯 (生活保護世帯を含む)	第2子 162,000円	29人	36人
	第3子 176,000円	7人	
所得割非課税世帯	第2子 129,000円	8人	10人
	第3子 147,000円	2人	
所得割課税の額が 34,500円以下の世帯	第2子 106,000円	42人	48人
	第3子 126,000円	6人	
所得割課税の額が 183,000円以下の世帯	第2子 83,000円	485人	523人
	第3子 106,000円	38人	

(指導課)

目的	小中学校教育の充実				
指標	指導要録の各教科の 評定結果	目標	「おおむね満足できる」以上 平均82%	実績	「おおむね満足できる」以上 平均84% (19年度 83%)
説明	学びの一体化推進事業において、推進協議会(全体会)と各教科部会を年数回実施し、各学校の指導方法の改善等を図りました。学校英語教育充実事業においては、英語指導員を各学校へ派遣することにより、特に中学校3年の英語のC R T検査では全検査項目の結果が全国水準を上回るなど、その成果が着実に表れてきています。また、引き続き全小中学校に図書館司書を配置し、読書量と質の向上に努めました。さらには、各校の学校づくりビジョンに基づき、地域の教育力を生かした教育活動や学力向上などを支援し、その学校の課題克服を図りました。				

- 〔児童生徒指導事業費〕 4,212,183円
- ・環境教育推進事業費 456,834円
- 小学4年用環境学習資料「くらしと水」「くらしとごみ」各7,300冊
- ・文化部活動奨励費補助金 1,435,349円
- 第63回東海吹奏楽コンクール他1件
- ・自分発見中学生・地域ふれあい事業費 2,170,000円 (県支出金 1,085,000円)
- 職場体験活動(13中学校・62学級)
- ・体力づくり推進校事業費 150,000円 (県支出金 150,000円)
- 実践研究校の公開授業等の実施
- 〔学校図書館いきいき推進事業費〕 39,489,731円
- 全市立小中学校62校に司書を派遣 1校当たり週1回程度 1回6時間 年41回
- 〔学校図書館支援センター推進事業費〕 2,500,000円 (国庫支出金 2,500,000円)
- 小学校4校、中学校2校に協力員を派遣
- 〔学校づくりビジョン推進事業費〕 24,790,041円
- 全市立小中学校62校 1校当たり260,000円～498,000円
- 〔学校英語教育充実事業費〕 77,878,554円 (その他特財 6,457,273円)
- 米国ロングビーチ市などからの英語指導員 11人
- 民間委託による英語指導員 7人
- 〔教職員研修費〕 107,312円
- 幼稚園新規採用教員研修旅費等
- 〔学びの一体化推進事業費〕 1,052,672円 (県支出金 350,000円)
- 基礎学力到達度検査診断料等
- 〔自然教室事業費〕 19,405,010円
- 小学校5年生(1泊2日)3,189人 中学校1年生または2年生(2泊3日)3,087人
- 〔大学及び企業との連携による授業力向上事業費〕 3,027,037円
- 大学連携による校内研修 幼稚園24回、小学校70回、中学校18回
- 企業連携による授業 小学校 6回、中学校 9回

目的	生徒指導の充実				
指標	問題行動・不登校児童生徒数	目標	220件以下・300人以下	実績	249件・371人 (19年度241件・387人)
説明	スクールカウンセラーやハートサポーター、心の教室相談員を配置し、暴力行為、いじめ及び不登校などの未然防止、また早期発見・早期対応など適切な対応や幼稚園へのスクールカウンセラー派遣も行い、個に応じた課題への早期対応を図りました。今後も相談活動の充実、全学校でのQ-U調査、家庭・地域との連携等を通し、教職員が迅速に対応できる体制をつくり目標達成に				

努めます。

外国人幼児児童生徒の指導の充実を図るために、適応指導員を配置するとともに、日本語がほとんどわからない外国人児童生徒に対しては、初期適応指導教室「いずみ」へ通級させた結果、20年度は33人が修了しました。今後は、外国人の分散化や母語の多様化などの課題克服に向け、指導面・運営面の工夫に努めていきます。

〔児童生徒指導事業費〕	76,933,327円
・いじめ・不登校等教育相談事業費	17,841,000円
ハートサポーター	16人 要請により幼稚園・小中学校へ派遣 延べ85回
心の教室相談員	小学校34校に配置 1校当たり 年間217時間
スクールカウンセラー	中学校3校 小学校6校に配置 1校当たり 年間217時間
・生徒指導対策事業費	6,880,000円
家庭訪問	10,628件
地域連携業務	3,562件
学校警備	81件
・外国人幼児児童生徒教育充実事業費	41,602,327円
適応指導員派遣経費(9,573時間)	23,250,312円
初期適応指導教室(いずみ教室)経費	
指導員5名・事務職員1名の賃金及び備品購入費、消耗品費等	18,352,015円
・外国人児童生徒教育支援センター事業費	1,200,000円 (県支出金 1,200,000円)
学校への協力員の派遣	延べ465時間
・学級経営サポート事業費	4,410,000円
全小中学校で「楽しい学校生活を送るためのアンケートQ-U」を実施	
・スクールソーシャルワーカー活用事業費	5,000,000円 (県支出金 5,000,000円)
スクールソーシャルワーカー	小学校4校 1校当たり 年間255時間

目的	幼稚園教育の充実				
指標	保護者の保育に対する信頼度	目標	「信頼できる保育」90%	実績	信頼できる保育 95% (19年度 95%)
説明	公立幼稚園の教育活動や子育て支援活動の充実のため、園づくり活動指導員の配置等を図りました。今後も、公立幼稚園が地域の幼児教育支援センターとしての役割を果たせるよう、園の教育活動の一層の充実に努めます。				

〔子育て支援推進事業費〕	4,929,010円
・園づくり支援事業費	3,569,010円
園づくり活動指導員の配置	1園当たり 1回2～3時間 月2～4回程度
遊び会参加人数	15,684組
相談件数	675件
・子育て支援運営費補助金	1,360,000円
子育て支援活動を行う市民活動団体への補助	2ヶ所

その他経費

〔負担金〕	
・三四教育発表振興会	2,663,000円
・教科書採択協議会負担金	41,900円
〔一般経費〕	5,579,513円
・教育振興一般経費	

(学校教育課)

目的	基礎学力の充実(市単独事業による講師採用の充実)				
指標	少人数授業の充実度の評価(3以上の学校)	目標	90%以上	実績	94% (19年度 87%)
説明	小学校では国語・算数、中学校では数学・英語を中心にすべての学校において30人以下で授業が行われるように講師を配置し、基礎学力の向上ときめ細やかな学習指導を図りました。その結果、個々に目が行き届くなど、学習環境の改善が図られ、学習成果の向上が見られました。また、経験の浅い講師等をはじめとした教職員に対しても、教育アドバイザー制度によって、指導力向上に着実な成果が表れています。				

〔基礎学力・教育力ジャンプアップ事業費〕	179,356,892円
----------------------	--------------

その他経費

〔学校教育IT推進事業費〕	38,401,045円
〔学校図書館システム事業費〕	117,600円
〔保健給食費〕	14,016,247円
・保健給食研修費	141,478円

・環境衛生検査室管理費	200,025円
・四日市学校保健会補助金	412,000円
・楠学校給食共同調理場管理運営費	13,262,744円
〔負担金〕	745,000円
・三重県特別支援教育研究会等	

（人権・同和教育課）

目的	学校人権教育の推進・充実				
指標	学校人権教育リーダーの登録者 人員（累積人数）	目標	94人以上	実績	94人 （19年度 63人）
説明	連続講座によるリーダー育成研修を実施し、指導者の育成を図りました。また、人権教育推進校を中心に学習プログラムに関する研究を進め、その成果を公開授業及び研究冊子により市内の全校園に公開できるように努めました。さらに、各中学校ブロック内の幼稚園・小中学校が連携した合同研修会や情報交換会、子ども人権フォーラムや教職員自らの人権感覚を振り返る研修会を各小中学校でも実施し、児童生徒及び教職員の人権感覚や実践力の向上を図りました。				

〔人権教育指導者・リーダー育成充実事業費〕	3,900,898円
・学校人権教育リーダー育成事業費	580,898円
学校人権教育リーダー育成研修会	541,338円
3 1小中学校の人権教育担当教員各 1 名に 4 回連続講座を実施	
学校教職員人権研修会	39,560円
人権教育推進委員研修会、小中学校・幼稚園人権教育実践研修会、新採教職員人権教育研修会等を実施	
・学校人権教育推進事業費	3,320,000円
人権教育推進校園委託	900,000円
2 幼稚園・4 小学校・3 中学校が人権教育カリキュラム・学習プログラムの研究を実施	
中学校ブロック人権文化創造事業委託	2,420,000円
「人権教育推進校区連絡協議会」を 2 2 中学校ブロックそれぞれに組織し、関係校園等による情報交換会や合同研修会、小中学校代表児童生徒による「子ども人権フォーラム」を実施	

目的	地域の児童・生徒の自主自立支援				
指標	キッズ・スクール実施回数	目標	150回以上	実績	160回 （19年度 152回）
説明	子ども人権文化創造事業として、5 地域（保々・神前・常磐・日永・笹川）に事業を委託し、地域人権教育推進活動、キッズ・スクール、子ども人権活動地域支援を展開しました。地域人権教育推進活動では、地域の指導者の参加を得ながら、人権学習や進路相談、言語習得活動等を通して、仲間づくりや人権尊重の精神と実践力の育成を図りました。また、キッズ・スクール、子ども人権活動地域支援事業では、地域ボランティアの協力を得て、文化活動・スポーツ・レクリエーション等各種の活動を実施し、地域の子どもの交流促進や相互理解を図りました。				

〔子ども人権文化創造事業費〕	6,180,654円
・子ども人権文化創造事業委託費	5,400,000円
地域人権教育推進	3,949,000円
人権学習会・クラブ活動等実施（5地域）	計627回、指導者延べ人数 2,803人
キッズ・スクール	948,000円
文化・スポーツ・レクリエーション活動実施（4地域）	計160回、指導者延べ人数 456人
子ども人権活動地域支援	503,000円
児童集会所開放実施	258回(4地域平均)、支援者(ボランティア)延べ人数 309人
・学習機材・資料充実費	780,654円
パソコン、インターネット等学習環境整備（各人権プラザ）	

〔その他経費〕

〔人権教育学習機会提供・充実事業費〕（研修派遣、ポスター・カレンダー、作文集）	2,835,080円
〔人権教育・学習環境整備事業費〕（学校人権教育の手引き・人権学習教材・パソコン使用料他）	815,746円
〔自主人権活動支援・充実事業費〕（四日市人権・同和教育研究会事業費補助金）	1,260,000円
〔人権教育推進のための調査研究事業委託〕（笹川地区）	1,000,000円（県支出金 1,000,000円）

(政策推進課【旧政策課】)

〔看護系大学設立支援事業費〕	200,000,000円
〔四日市看護医療大学奨学資金〕	60,420,000円

目4 教育・視聴覚センター費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
227,765,000円	212,425,112円	93.3%	0円	15,339,888円

(教育支援課)

目的	学校・園での生活に不適應を起こしている子ども並びに障害のある子どもに対する支援				
指標	教育相談を実施した保護者や適應指導教室入級児童生徒の保護者へのアンケートによる満足度(4段階評価)	目標	3.5以上	実績	3.8 (指標変更のため19年度実績なし)
説明	特別支援教育に関する業務と相談業務を一本化することにより、途切れのない支援を可能にし、子どもや保護者の相談の経過を踏まえた、学校・園への指導・助言に努めました。今後は、健康部・福祉部や関係機関との連携を一層深め、相談支援体制の充実に努めます。				

〔就学支援委員報酬〕 275,400円

〔教育支援事業費〕 10,420,691円
 ・特別支援教育・相談事業費 6,135,391円
 ・特別支援教育総合推進事業費 100,000円 (県支出金 100,000円)
 ・プロジェクトU-8事業費 4,185,300円

相談件数等

来所相談件数	相談延回数	訪問相談回数
657 件	1647 回	684 回

〔適應指導教室事業費〕 7,561,800円 (その他特財 1,482,000円)
 ・適應指導教室 4,507,495円
 ・第2適應指導教室 3,054,305円

適應指導教室通級生の状況

開級日数	通級生 54人				
	復 帰	進 学	継 続	復帰予定	その他
194日	6人	19人	9人	15人	5人

〔不登校児童生徒支援ボランティア事業費〕 689,541円

引きこもりがちな不登校児童生徒に対し、「兄・姉」に相当する世代で教育・福祉に熱意と情熱のある学生をボランティアとして家庭や適應指導教室に派遣し、児童生徒とのふれあいを通して、良き相談者としての関係を作るとともに、自立に向けた支援活動を行いました。

家庭派遣状況

派遣件数	派遣回数	学校復帰	進 学
3件	47回	0人	1人

ふれあいフレンド活動支援状況

活動内容	参加人数	活動回数
学習支援	126人	105回
体験活動支援	61人	50回

目的	教職員の多様なニーズと課題解決のための研修の推進				
指標	研修会に参加した教職員へのアンケートによる理解度・活用度（4段階評価）	目標	3.6以上	実績	3.7 （指標変更のため19年度実績なし）
説明	<p>本市の教育課題に即した特色ある研修事業として、基本研修（「基礎研修」・「職能研修」）、専門研修（「教科等に関する研修」・「領域等に関する研修」・「重点教育課題研修」）、特別研修（「アカデミック研修」・「夏季教育セミナー」）等に分類した計116講座146日の研修（参加者数6,592人）を実施し、教職員の資質向上を図りました。</p> <p>また、実践的指導力の向上を目指して連続講座、実技・演習型、参加・体験型の研修会を数多く設定するとともに経験年数（ライフステージ）別研修の充実を図りました。今後も引き続き多様なニーズと課題解決に向けた研修事業の推進に努めます。</p>				

〔教育支援事業費〕	3,986,083円	
・教職員研修費（講師報償費、使用料）	3,421,083円	
・三泗乳幼児教育研修事業費	565,000円（その他特財	122,000円）

目的	情報教育の推進				
指標	情報教育に関する研修会に参加した教職員へのアンケートによる理解度・活用度（4段階評価）	目標	3.6以上	実績	3.8 （指標変更のため19年度実績なし）
説明	<p>小学校コンピュータ教室の機器・ソフトウェア更新と教職員用コンピュータの配備に伴い、教科指導に活用できる機器や教材ソフトウェアと、職員室での教材作成や教材研究等で活用できるソフトウェアの整備に努めました。また、これらを活用するための研修や、学校への出前研修会などを実施し、教職員の情報機器活用能力の向上を図りました。今後も引き続きより実践的な研修会の充実に努めます。</p>				

〔教育情報通信システム運営費〕	179,979,916円
・教育情報通信システム運営費	91,432,337円
・教育情報通信システム運営費（債務分）	83,707,709円
・学校図書館ネットワーク事業費	4,839,870円

目的	学校・園における教育課題解決のための研究の推進				
指標	課題研究に対する教職員へのアンケートによる理解度・活用度（4段階評価）	目標	3.4以上	実績	3.4 （指標変更のため19年度実績なし）
説明	<p>国立教育政策研究所の指導・助言を受け、『認め合い支え合う学級集団の育成』、『小学校高学年におけるプロジェクト型英語活動の考え方・進め方』、『研修の効果測定および評価の在り方』、『自己学習力の向上』を図るための支援のあり方』、『不登校児童生徒の支援における学校との連携の在り方』という教育課題研究に取り組むとともに、研究成果の普及に努めました。今後も引き続き『本市重点教育課題』『ICTの活用』『不登校児童生徒への支援』等に関する研究を行い、今日的な教育課題解決のための研究を推進するとともに、研究と研修の一体化を図ります。</p>				

〔教育支援事業費〕	1,668,505円	
・教育課題研究・調査費	468,505円	
・重点課題研究推進校事業費	1,200,000円	
〔視聴覚ライブラリー事業費〕	2,700,000円（その他特財	498,000円）
〔視聴覚センター事業費〕	499,800円	

生涯学習や学校教育の効果的な活動を支援するため、液晶ビデオプロジェクター、教材用ビデオテープ等の視聴覚機器・教材の整備を行いました。

視聴覚教材・機材等貸出状況

区 分	保 有 数		利 用 状 況			
	購入等	保有総数	学校教育	社会教育	その他	計
16ミリフィルム	0	1206	2	7	10	19
ビデオテープ	8	1456	145	54	121	320
D V D	50	108	8	5	13	26

購入等の数は保有総数の内数

区 分	保有総数	利用回数	利用日数
16ミリ映写機	3	1	7
液晶プロジェクター	9	136	440
スライド映写機	2	2	5

実技講習会実施状況及び応募状況

講習会名称	ワード	インターネット	エクセル	パソコン入門
開催回数	2回	2回	2回	2回
定 員	80人	80人	80人	80人
応 募 数	95人	103人	158人	102人

その他経費

〔負担金〕	1,147,000円
・三泗教育研修運営委員会	1,100,000円
・全国教育研究所連盟等	47,000円
〔管理運営費〕	3,496,376円
・教育センター費	1,894,536円
・視聴覚センター費	1,601,840円

項 2 小学校費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
2,284,132,000円	2,262,729,211円	99.1%	0円	21,402,789円

目 1 学校管理費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,687,608,000円	1,679,318,326円	99.5%	0円	8,289,674円

〔一般職給〕 58人	419,213,092円
〔再任用職給〕 5人	15,343,801円
〔嘱託職給〕 38人	131,405,222円

(教育総務課)

〔学校管理運営費〕	149,750,379円
・一般管理運営費(事務補助及び給食調理員賃金等)	

(学校教育課)

目的	健康診断の充実				
指標	受診率	目標	100%	実績	100% (19年度99.9%)
説明	学校保健法に基づき、学校医、歯科医等による心臓や検便、検尿等に関する検診を実施し、児童の健康維持、管理を図りました。今後も100%の受診率を確保し、児童の健康維持、管理に努めます。				

〔非常勤職員報酬〕	47,589,190円
・校医 50人	24,438,030円
・歯科医 50人	18,867,160円
・薬剤師 40人	4,284,000円
〔学校保健衛生管理費〕	35,242,530円
・児童健康診断費	

目的	安全で安価な給食の提供				
指標	一食あたり人件費	目標	205円	実績	201円 (19年度 217円)
説明	調理員への衛生指導や研修会等を定期的実施し、安全で安心できる学校給食の提供に努めました。また、食材の選定や発注を担う給食協会に対しては、サンプル検討会等を実施し、給食の質の確保に努めました。今後も安定した学校給食を提供するため、なかよし給食の維持とともに、調理業務の民間委託化に努めます。				

〔学校給食管理運営費〕	146,047,021円
・学校給食業務運営費	18,656,702円
・なかよし給食事業費 (塩浜・三浜、三重北・八郷西、高花平・小山田)	8,947,236円
・給食調理業務委託 (中部西、大谷台)	57,990,932円
・給食従事者健康診断費	1,121,711円
・一般管理運営費(消耗品、ガス等)	50,589,201円
〔学校管理備品整備費〕	8,741,239円
・一般給食備品(給食室備品)	

その他経費

〔学校管理運営費〕	339,609,653円
・一般管理運営費 光熱水費等経常経費	
〔学校管理備品整備費〕	16,850,808円
・一般備品整備費(印刷機、キャビネット等管理備品費)	16,079,344円
・一般保健室備品	771,464円
〔学校保健衛生管理費〕	53,482,371円
・教職員健康診断費	4,273,664円
・一般管理運営費(保健用消耗品、災害共済給付金等)	49,208,707円
〔負担金〕	21,272,077円
・学校災害賠償補償保険料等	1,683,887円
・日本スポーツ振興センター共済掛金	17,223,675円
・三重県学校保健会	277,035円
・全国連合小学校長会等	1,697,480円
・下水道受益者負担金	390,000円

(その他特財 41,843,642円)

(その他特財 7,741,340円)

(教育施設課)

目的	施設の適正な維持管理整備				
指標	学校施設についての児童アンケートにおける満足度評価	目標	80%	実績	75% (19年度 64%)
説明	施設の機能を維持するため、保守点検、清掃管理等の定期的な実施に努めました。一方、施設の補修については、学校からの要望も踏まえ計画的に補修工事を施工し、適切な維持管理を図りました。				

〔学校管理運営費〕	265,343,225円
・施設維持管理費	82,617,892円
・施設補修費	164,407,423円
補修工事数 計554件	
・PFI学校施設管理費	18,317,910円
富田小学校	
〔通学路交通安全施設整備事業費〕	19,997,438円
・カーブミラー 36本、転落防止柵 20箇所、路面表示 74箇所 等の整備	

その他経費

〔学校管理運営費〕	18,171,519円	(その他特財 1,728,311円)
・一般管理運営費(土地使用料等)		

目2 教育振興費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
223,056,000円	217,552,205円	97.5%	0円	5,503,795円

(学校教育課)

目的	特別支援教育のための介助員・支援員の充実				
指標	介助員・支援員の人数	目標	78人	実績	86人 (19年度 78人)
説明	知的障害児、情緒障害児、肢体不自由児に対して、移動・身辺処理・安全配慮などの対応・支援等が要求される特別支援学級に介助員を配し、特別支援教育の充実を図りました。また、通常の学級に在籍する軽度発達障害の児童に対する特別支援教育支援員の配置にも努めました。今後も対応が必要になる児童が増加している中、介助員等の適切な配置に努めていきます。				

〔特別支援学級児童介助費〕	79,397,962円
〔特別支援教育支援員費〕	8,265,600円

目的	学校図書館の充実				
指標	「学校図書館図書標準」蔵書整備率	目標	93%	実績	93.8% (19年度90.6%)
説明	学校図書については、平成16年度以降、毎年1万冊以上増加しており、平成20年度は11,524冊増加しました。今後も「学校図書館図書標準」の達成に向けて蔵書の充実に取り組んでいきます。 「学校図書館図書標準」……学級数に応じて整備すべき蔵書の標準として国が定めたもの				

〔学校図書館図書整備事業費〕	16,860,672円
----------------	-------------

その他経費

〔教材・教具整備費〕	1,708,895円	(国庫支出金	774,000円)
〔要保護準要保護児童就学援助費〕	103,978,250円	(国庫支出金	432,000円)
〔特別支援教育就学奨励費〕	6,363,764円	(国庫支出金	1,990,000円)

目3 学校建設費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
373,468,000円	365,858,680円	98.0%	0円	7,609,320円

(教育施設課)

目的	学校施設の充実				
指標	(校舎増築) 教室不足数	目標	教室不足校 0	実績	0校 (19年度 0校)
説明	【校舎増築】児童数の増加があった泊山小学校について、引き続き仮設校舎のリースを行い、教室数の確保を図りました。				

〔校舎増築事業費〕 2,610,075円

- ・泊山小学校仮設校舎リース

目的	学校施設環境の向上				
指標	(校舎改築) 整備校数	目標	1校	実績	0校 (19年度 1校)
	(大規模改造整備) 整備校数		1校		1校
説明	【校舎改築】河原田小学校の改築設計段階において、校舎直下に活断層が存在する可能性が判明したことにより、地質調査及び改築工事調査研究業務を行いました。 【大規模改造整備】下野小学校にて、教室・トイレ等、大規模改修工事を行い、校舎リニューアル化を図りました。				

〔河原田小学校改築事業費〕 9,637,950円

- ・活断層確認のための地質調査、改築工事調査研究業務等

〔楠小学校改築事業費〕 23,271,300円

- ・仮設校舎リース(解体、撤去)、外構工事、グラウンド整備工事

〔大規模改造整備事業費〕 104,412,000円

- ・下野小学校大規模改造工事 99,709,050円 (市債 77,600,000円)
- ・大規模改造工事の実施設計業務委託 4,702,950円
(常磐小学校、高花平小学校)

〔その他施設整備費〕 4,681,000円

- ・四日市市教育施設長期保全計画作成業務(ストックマネジメント)委託

〔PFI学校施設整備費〕 39,147,841円

- ・富田小学校

目的	安全安心の施設整備				
指標	(給食室・バリアフリー化) 整備率	目標	(給食室改修) 76%	実績	76% (19年度 74%)
			(バリアフリー化整備) 84%		84% (19年度 80%)
説明	【給食室改修】安全安心な学校給食を行うため、川島小学校の給食室改修工事を施工し、衛生管理強化を図りました。 【バリアフリー化整備】身障者用トイレ設置、階段・廊下手摺の設置、出入口段差解消スロープの設置等の工事を施工し、誰もが円滑に活用できる学校となるよう努めました。				

〔給食室改修費〕 53,994,100円 (市債 33,800,000円)

- ・川島小学校給食室改修工事

〔バリアフリー化施設整備費〕 80,557,346円

- ・常磐小学校バリアフリー化工事 39,035,850円
- ・神前小学校バリアフリー化工事 31,620,750円
- ・バリアフリー化工事の実施設計業務委託 3,129,000円
(笹川西小学校、内部小学校)
- ・その他バリアフリー化関連工事等 6,771,746円

(国庫支出金 12,593,000円
市債 48,200,000円)

〔その他施設整備費〕 9,662,100円
川島小学校給食室改修関連工事

その他経費

〔その他施設整備費〕 25,100,124円
 ・富田小学校受水槽改修工事 7,024,500円
 ・その他16工事等 18,075,624円
 〔校舎等譲受費〕 4,142,580円
 ・笹川西小学校
 〔事業事務費〕 8,642,264円
 ・一般職給 1人 5,503,333円
 ・その他事務費 3,138,931円

項3 中学校費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
985,935,000円	957,882,323円	97.2%	0円	28,052,677円

目1 学校管理費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
599,181,000円	577,206,453円	96.3%	0円	21,974,547円

〔嘱託職給〕 18人 62,406,969円

(教育総務課)

〔学校管理運営費〕 9,848,491円
 ・一般管理運営費(事務補助及び用務員賃金等)

(学校教育課)

目的	健康診断の実施				
指標	受診率	目標	100%	実績	99.9% (19年度 99.9%)
説明	学校保健法に基づき、学校医、歯科医等による心臓や検便、検尿等に関する検診を実施し、生徒の健康維持、管理を図りました。今後も100%の受診率を目指して生徒の健康維持、管理に努めます。				

〔非常勤職員報酬〕 23,457,430円
 ・校医 24人 11,925,710円
 ・歯科医 24人 9,269,720円
 ・薬剤師 22人 2,262,000円
 〔学校保健衛生管理費〕 15,607,506円
 ・生徒健康診断費

その他経費

〔学校管理運営費〕 203,024,524円
 ・一般管理運営費
 光熱水費等経常経費
 〔学校管理備品整備費〕 18,444,995円
 ・一般備品(印刷機、コピー機等管理備品費)
 17,654,030円
 ・一般保健室備品 790,965円
 〔学校保健衛生管理費〕 17,068,028円
 ・教職員健康診断費 2,172,664円
 ・一般管理運営費(保健用消耗品、災害共済給付金等)
 14,895,364円(その他特財 12,025,291円)
 〔中学校給食事業費〕 36,668,660円
 〔負担金〕 9,855,870円

・学校災害賠償補償保険料等	785,410円		
・日本スポーツ振興センター共済掛金	7,998,785円	(その他特財	3,558,560円)
・三重県学校保健会	129,195円		
・全日本中学校長会等	942,480円		

(教育施設課)

目的	教育施設の適正な維持管理整備				
指標	学校施設についての生徒アンケートにおける満足度評価	目標	60%	実績	54% (19年度 44%)
説明	施設の機能を維持するため、保守点検、清掃管理等の定期的な実施に努めました。一方、施設の補修については、学校からの要望も踏まえ計画的に補修工事を施工し、適切な維持管理を図りました。				

〔学校管理運営費〕	173,365,955円
・施設維持管理費	38,853,473円
・施設補修費	85,704,940円
補修工事数 計313件	
・PFI学校施設管理費	48,807,542円
南中学校、橋北中学校、港中学校	

その他経費

〔学校管理運営費〕	7,458,025円	(その他特財	359,493円)
・一般管理運営費(土地使用料)			

目2 教育振興費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
101,662,000円	96,831,613円	95.2%	0円	4,830,387円

(学校教育課)

目的	特別支援教育のための介助員・支援員の充実				
指標	介助員・支援員の人数	目標	25人	実績	26人 (19年度 25人)
説明	知的障害児、情緒障害児、肢体不自由児に対して、移動・身辺処理・安全配慮などの対応・支援等が要求される特別支援学級に介助員を配し、特別支援教育の充実に努めました。また、通常の学級に在籍する軽度発達障害の児童に対する特別支援教育支援員の配置にも努めました。今後も対応が必要になる児童が増加している中、介助員等の適切な配置に努めていきます。				

〔特別支援学級生徒介助費〕	23,179,594円
〔特別支援教育支援員費〕	1,715,869円

目的	学校図書館の充実				
指標	学校図書館 図書標準蔵書整備率	目標	75%	実績	77.8% (19年度 72.4%)
説明	学校図書については、平成16年度以降、毎年5千冊以上増加しており、平成20年度は7,907冊増加しました。今後も「学校図書館図書標準」の達成に向けて蔵書の充実に取り組んでいきます。 「学校図書館図書標準」……学級数に応じて整備すべき蔵書の標準として国が定めたもの				

〔学校図書館図書整備事業費〕	14,924,084円
----------------	-------------

その他経費

〔教材・教具整備費〕	1,628,697円	(国庫支出金	805,000円)
〔要保護準要保護生徒就学援助費〕	52,137,570円	(国庫支出金	905,000円)
〔特別支援教育就学奨励費〕	2,281,161円	(国庫支出金	804,000円)

目3 学校建設費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
285,092,000円	283,844,257円	99.6%	0円	1,247,743円

(教育施設課)

目的	学校施設の充実				
指標	(校舎増築) 教室不足数	目標	教室不足校 0	実績	0校 (19年度 0校)
説明	【校舎増築】生徒数の増加があった内部中学校について、引き続き仮設校舎のリースを行い、教室数の確保を図りました。				

〔校舎増築事業費〕 4,032,000円
・内部中学校仮設校舎リース

目的	学校施設環境の向上				
指標	(大規模改造整備) 整備校数	目標	1校	実績	1校
説明	【大規模改造整備】山手中学校にて、教室・昇降口・トイレ等、大規模改修工事を行い、校舎リニューアール化を図りました。				

〔大規模改造整備事業費〕 98,137,200円
・山手中学校大規模改修工事 94,582,950円 (市債 75,600,000円)
・ " 大規模改修関連工事 3,554,250円
〔その他施設整備費〕 1,708,000円
・四日市市教育施設長期保全計画作成業務(ストックマネジメント)委託
〔中学校給食施設整備事業費〕 27,302,835円
・配膳室改修工事(5校) 19,419,435円
(平成20年度中にデリバリー給食を先行実施した5校における配膳室の事前整備)
・配膳室整備工事設計業務委託(16校) 7,883,400円
(平成21年度に給食実施予定校における配膳室整備工事の実設計業務)
〔PFI学校施設整備費〕 82,418,541円
・南中学校、橋北中学校、港中学校

目的	安全安心の施設整備				
指標	(バリアフリー化) 整備率	目標	(バリアフリー化整備) 91%	実績	91% (19年度 88%)
説明	【バリアフリー化整備】身障者用トイレ設置、階段・廊下手摺の設置、出入口段差解消スロープの設置等の工事を施工し、誰もが円滑に活用できる学校となるよう努めました。				

〔バリアフリー化施設整備費〕 42,960,120円 (国庫支出金 9,376,000円)
・桜中学校バリアフリー化工事 41,212,500円 (市債 27,000,000円)
・その他バリアフリー化関連工事等 1,747,620円

その他経費

〔その他施設整備費〕 17,081,400円
・扇風機設置工事(20中学校) 13,885,200円
・西笹川中学校放送設備改修工事 他4工事 3,196,200円
〔校舎等譲受費〕 951,740円
西笹川中学校
〔事業事務費〕 9,252,421円
・一般職給 1人 8,337,323円
・その他事務費 915,098円

項4 幼稚園費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
900,632,000円	872,901,232円	96.9%	0円	27,730,768円

目1 幼稚園費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
900,632,000円	872,901,232円	96.9%	0円	27,730,768円

〔一般職給〕	81人	569,652,922円
〔再任用職給〕	1人	2,246,269円
〔嘱託職給〕	15人	55,708,119円

(教育総務課)

〔園管理運営費〕	154,266,275円	(その他特財	88,223,235円)
・一般管理運営費(事務補助及び用務員賃金等)			

(学校教育課)

目的	健康診断の実施				
指標	受診率	目標	100%	実績	100% (19年度 99.4%)
説明	学校保健法に基づき、園医、歯科医等による心臓や検便、検尿等に関する検診を実施し、園児の健康維持、管理を図りました。今後も100%の受診率を確保し、園児の健康維持、管理に努めます。				

〔非常勤職員報酬〕	13,220,390円
・園医 23人	6,066,030円
・歯科医 23人	5,714,360円
・薬剤師 24人	1,440,000円
〔園保健衛生管理費〕	589,812円
・園児健康診断費	

その他経費

〔園管理運営費〕	35,493,965円	〔その他特財 35,327,965円 国庫支出金 166,000円〕
・一般管理運営費 光熱水費等経常経費		
〔園管理備品整備費〕	6,837,087円	
・一般備品整備費		
〔園保健衛生管理費〕	2,830,070円	(その他特財 547,972円)
・一般管理運営費(保健用消耗品費、災害共済給付金等)		
〔幼稚園給食事業費〕	1,842,897円	
〔負担金〕	885,055円	
・学校災害賠償補償保険料等	146,995円	
・日本スポーツ振興センター共済掛金	453,710円	(その他特財 207,630円)
・全国国公立幼稚園長会等	261,445円	
・三重県学校保健会負担金	22,905円	

(教育施設課)

目的	教育施設の適正な維持管理整備				
指標	要望工事実施率	目標	80%	実績	52% (19年度 75%)
説明	施設の機能を維持するため、保守点検、清掃管理等の定期的な実施に努めました。一方、施設の補修については、園からの要望も踏まえ計画的に補修工事を施工し、適切な維持管理を図りました。				

〔園管理運営費〕	28,016,462円
・施設維持管理費	8,207,411円
・施設補修費	19,809,051円

補修工事数 計97件

その他経費

〔その他施設整備費〕	436,000円	
・四日市市教育施設長期保全計画作成業務（ストックマネジメント）委託		
〔園管理運営費〕	875,909円	（その他特財 160,217円）
・一般管理運営費（土地使用料）		

項5 社会教育費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,086,714,000円	1,045,912,401円	96.2%	20,300,000円	20,501,599円

目1 社会教育総務費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
510,793,000円	501,253,741円	98.1%	4,500,000円	5,039,259円

〔一般職給〕	37人	339,441,399円	（その他特財	32,782,279円）
〔再任用職給〕	1人	3,275,019円		
〔嘱託職給〕	17人	57,123,437円	（その他特財	3,710,373円）

（社会教育課）

目的	市民・有識者の意見反映				
指標	会議の開催回数	目標	3回以上	実績	3回 (19年度 3回)
説明	社会教育委員会議を開催し、「子どもたちとインターネット」「子どもたちの登下校時の安全対策」について協議し、意見・提言を指針として青少年育成行政の推進に努めました。また、17年3月に策定した「子どもの読書活動推進計画」に基づき、市民を中心とした推進会議を開催し、読書活動推進計画にかかる施策及び事業等の推進状況に対する意見を聴取し、具体的な施策の推進に努めました。				

〔委員報酬〕	126,400円
・社会教育委員 9人（年2回開催）	
〔委員報償費〕	42,900円
・子どもの読書活動推進計画推進会議委員 8人（年1回開催）	
〔社会教育指導者研修費〕	169,620円
社会教育委員等の研修	

その他経費

〔子どもの読書活動推進事業〕	43,733円
四日市市子どもの読書活動推進計画をもとに啓発行事等を実施	
〔各種団体活動費〕	200,000円
・四日市市PTA連絡協議会運営費補助金	
〔負担金〕	60,000円
・三重県社会教育委員連絡協議会	
〔一般経費〕	164,122円

目的	文化財の保存と活用				
指標	新規指定件数 文化財説明板の新設・更新	目標	指定 1件以上 新設・更新 2件以上	実績	指定 1件（19年度 1件） 新設 0件（19年度 0件） 更新 6件（19年度 4件）
説明	「浜田大山車の舞獅子」を市の無形民俗文化財に指定し、文化遺産の保存を図るとともに、市内各所の文化財説明板の更新を行い、文化財のPRに努めました。				

〔委員報酬〕	197,500円
・文化財保護審議会委員 13人（年2回開催）	
〔文化財維持管理事業費〕	8,818,243円

・文化財維持管理事業費 指定文化財の管理	3,720,618円	
・旧四郷出張所維持管理事業費	1,117,123円	
・天然記念物維持管理事業費 御池沼沢、アイナシ・イヌナシ自生地 of 草刈、木の伐採	3,775,442円	
・文化財調査事業費 専門委員による調査	205,060円	
〔文化財保存対策事業費〕	2,585,668円	
・指定文化財保存事業費補助金 「大念佛」「鳥出神社の鯨船行事」	1,474,000円	(その他特財 1,474,000円)
・ふるさとの道維持管理事業 「四郷ふるさとの道」トイレ等の管理	1,111,668円	
〔負担金〕	60,000円	
・全国近代化遺産活用連絡協議会負担金	20,000円	
・全国史跡整備市町村協議会負担金	40,000円	

目的	埋蔵文化財の保存と活用				
指標	発掘展来場者数	目標	900人以上	実績	800人 (19年度 880人)
説明	博物館において前年度発掘した市内の出土品を展示する発掘展を開き、発掘調査の成果を公開することにより、埋蔵文化財に対する市民の関心と理解の浸透に努めました。また、今後も引き続き普及公開の場を積極的に設け、市民への周知と理解を図ります。				
	〔埋蔵文化財保護事業費〕 出土遺物の復元・整理等		4,612,919円		(その他特財 29,000円)
	〔埋蔵文化財発掘調査受託事業〕 北勢バイパス発掘調査費		25,476,154円		(その他特財 25,476,154円)
	〔久留倍遺跡保存活用事業〕 ・北勢バイパス附帯工事業費 横断地下道・横断暗渠工事委託		58,856,627円 23,343,075円		(市債 23,300,000円)
	・埋蔵文化財緊急調査事業費 ・史跡整備事業費 発掘調査、排水・草刈等の史跡維持管理		6,500,000円 29,013,552円		(県支出金 4,333,000円)

目2 青少年教育費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
164,878,000円	145,353,971円	88.2%	10,500,000円	9,024,029円

(社会教育課)

目的	親と子どもの豊かな育ちの支援				
指標	家族のコミュニケーションについての満足度	目標	83%以上	実績	83.5% (19年度 83%)
説明	「親と子どもの豊かな育ち」をスローガンとし、「生活リズムの向上」、「規範意識の向上」、「安全・安心」の3本柱を重点においた取り組み事業を推進し、家庭教育及び学校教育への支援を行い、地域や家庭の教育力の向上を図りました。				
	〔家庭教育振興事業費〕 ・親と子どもの豊かな育ち事業費 生活リズム・非行防止教室等の実施 (31校園) 有害情報対策研修会の実施 (年2回 開催：参加者数 延べ 742人) 四日市市PTA連絡協議会 (86単位PTA) 及び17の私立幼稚園・小中学校へ委託事業として家庭教育講座を実施 (132回開催：参加者数 延べ 12,812人)		6,078,435円 6,078,435円		

目的	地域の青少年育成活動の促進				
指標	子ども会児童加入率	目標	75%以上	実績	72.0% (19年度 74.7%)
説明	遊びや体験活動を通じて社会性、協調性が養われるよう子ども会育成者連絡協議会に対し、子ども会の意義の再認識、魅力ある活動づくりなどの支援に努めました。 また、市民団体等が企画・運営する体験活動に対してその経費の一部を助成し、青少年の集団活動や体験活動の支援、啓発に努めました。				

〔青少年健全育成事業費〕	5,649,536円	(その他特財)	97,600円)
・青少年体験活動促進事業	600,368円	(その他特財)	30,100円)
青少年を対象として市民団体等が企画・実施する青少年体験活動を募集し、その経費の一部を助成するとともに、青少年体験活動フェスティバルを開催 (助成団体 4団体:参加者数 延べ 503人)			
・青年リーダー研修費	469,083円	(その他特財)	67,500円)
子ども会や地域の活動における、年少者リーダーとなる青少年(小学5年生から高校生)を募集し、ジュニアリーダー等養成講習会を開催しました。(開催日数 7日:参加者数 25人)			
・子ども広場整備事業費補助金	4,345,410円		
民間の団体または有志者が設置する子ども広場の整備事業に対してその経費の一部を補助しました。(増設 4カ所、補修 29カ所) (20年度未設置箇所 203カ所)			
・子ども緊急避難所設置推進事業費	234,675円		
「こどもをまもるいえ」の設置を推進 (市内 34団体:11,307カ所)			
「子ども110番みまもりたい」活動の推進 (協力車両数662台)			
〔補助金〕	2,600,000円		
・四日市市子ども会育成者連絡協議会運営費補助金	1,500,000円		
・四日市市青少年育成市民会議運営費補助金	1,000,000円		
・青少年団体運営費補助金	100,000円		
ボーイスカウト・ガールスカウト四日市地区協議会	50,000円		
四日市海洋少年団	50,000円		

目的	青少年の非行防止の支援				
指標	補導員による街頭補導実施回数	目標	年間延べ 450回以上	実績	年間延べ 464回 (19年度 年間延べ 429回)
説明	中央補導員、三四地区広域補導員を中心に、警察等と協働して、青少年が多く集まる場所において、街頭補導活動を行うとともに、地域において非行の現状、補導活動等の出前講座(延べ10回)を開催し、青少年の非行防止を図りました。 今後、非行の低年齢化が懸念されることから、青少年の非行防止活動および啓発活動に努めます。				

〔委員報酬〕	126,400円
・青少年問題協議会委員 8人(年2回開催)	
〔青少年相談事業費〕	294,160円
・青少年相談員研修費	
〔青少年健全育成事業費〕	3,245,587円
・子どもと若者の居場所づくり事業費	
勤労青少年ホームにおいて毎週土・日曜日に、総合会館において第1～3日曜日に開所(利用者数 延べ 3,490人)	
〔補導員報償費〕	1,222,000円
〔補導団体等運営費補助金〕	150,000円
・中央補導員協議会	90,000円
・地区補導代表者会	60,000円

青少年の補導状況

区分	補導少年延人数					相談回数		
	小学生	中学生	高校生	その他	計	面接	電話	計
H19	27人 (11.1%)	38人 (15.7%)	96人 (39.7%)	81人 (33.5%)	242人 (100%)	16回	57回	73回
H20	20人 (10.4%)	43人 (22.4%)	89人 (46.4%)	40人 (20.8%)	192人 (100%)	8回	28回	36回

目的	留守家庭児童の保育活動の支援				
指標	学童保育所の利用児童数	目標	31箇所 1,000人/月 以上	実績	31箇所 1,007人/月 (19年度 29箇所 945人/月)
説明	保護者の就労等により、放課後及び学校休業日の昼間に留守家庭となる児童の保育、健全育成を目的に運営委員会が設置・運営する学童保育所に対して、その経費の一部補助等の支援を行い、留守家庭児童の保育、健全育成に努めました。 なお、平成20年度は、新たに大谷台、神前学童保育所が開所しました。				

〔青少年健全育成事業費〕	120,032,719円	(県支出金	66,285,000円)
・学童保育事業費補助金	119,041,822円	(県支出金	65,631,000円)
海蔵・笹川・日永・桜・常磐・常磐西・内部・高花平・内部東・四郷・川島・下野・県・富洲原 浜田・大矢知・泊山・富田・三重・河原田・三重西・楠・中部西・塩浜・八郷西・八郷・羽津 保々・水沢・大谷台・神前	(20年度末現在開設箇所 31カ所)		
・放課後子ども教室推進事業費	990,897円	(県支出金	654,000円)

その他経費

〔成人の日行事開催費〕	3,080,643円		
参加者数 約2,300人			
〔青少年一般経費〕	2,699,491円	(その他特財	3,000円)
〔負担金〕	175,000円		
・三泗地区広域補導協議会	160,000円		
・三重県青少年補導センター連絡協議会	15,000円		

目3 公民館費

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
26,523,000円	25,848,445円	97.5%	0円	674,555円

(市民生活課)

その他経費

〔公民館一般経費〕	1,687,808円
〔負担金〕	323,900円
・三重県公民館連絡協議会等	

(社会教育課)

目的	地域の社会教育活動への支援				
指標	教室開放年間利用回数	目標	4,868回以上	実績	4,777回 (19年度 4,868回)
説明	学校施設における教室開放を行い、住民の学習活動や地域活動の支援を図りました。				

〔学校開放事業費〕	1,290,000円	(その他特財	422,100円)
-----------	------------	--------	-----------

(楠プラザ)

目的	市民が主体となる生涯学習活動を支援する。				
指標	楠プラザに関する事業の総参加者数	目標	35,700人 (内訳) 運動会 3,000人 文化祭 3,500人 図書貸出利用者 23,000人 資料館来館者 6,200人	実績	37,345人 (内訳) 運動会 3,000人 文化祭 3,300人 図書貸出利用者 24,648人 資料館来館者 6,397人
説明	生涯学習の拠点として、特に団塊世代を中心に、趣味や生活・環境講座などを提供し、講座を通じた出会いや仲間づくりを図りながら、学習成果が生かせるような講座も含め、多様な学習機会を提供しました。公民館図書室については、利用者のニーズを勘案して図書を購入するとともに、毎週木曜日に絵本のよみかせ教室を開催するほか、夏休みの「としょつ子まつり」など季節ごとに多彩な事業を開催して、利用者数・貸出冊数ともに目標を上回りました。				

〔楠公民館事業費〕	796,918円（その他特財	280,090円）
市民の年齢層に応じた多様な講座の開催や文化祭等への支援		
〔楠公民館図書室事業費〕	3,570,283円	
〔楠公民館管理運営費〕	8,325,725円	
〔楠公民館一般経費〕	9,853,811円	

図書室利用状況

	貸出利用者数	貸出冊数	読み聞かせ等の開催回数	参加者数
平成19年度	22,755人	108,156冊	60回	941人
平成20年度	24,648人	115,621冊	66回	876人

目4 図書館費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
140,480,000円	133,304,162円	94.9%	5,300,000円	1,875,838円

（図書館）

目的	市民の多様な学習要望に応じ、使い易く居心地の良い図書館を目指す				
指標	蔵書数		420,000冊以上		420,398冊 (19年度416,443冊)
	図書館利用者数 (本館入館者数)	目標	275,000人以上	実績	281,299人 (19年度270,304人)
	貸出冊数		880,000冊以上		890,354冊 (19年度870,885冊)
説明	<p>平成20年度は、蔵書数、利用者数、貸出冊数とも目標値を上回りました。また、読みたい本をインターネットで検索して予約し、市立図書館・あさけプラザ図書館・楠公民館図書室のいずれでも本の受け取りや返却ができるように整備した物流システムについても、利用が増加しています。</p> <p>図書館の調査相談（レファレンスサービス）については、件数は減少しましたが、相談内容が専門化してきていることから、今後も、レファレンスサービスの充実と利用のPR、メールによるレファレンスを行うなど、時代に沿ったサービスの展開を図っていきます。また、多様化する市民ニーズに対応した蔵書構成に努めるとともに、今後も子どもの読書活動推進等のため、職員やボランティアによるお話会や読み聞かせの充実に努めていきます。</p> <p>また、平成20年10月に図書館開設100周年を迎えたことから、各種記念事業を行い、図書館の利用促進を図りました。</p> <p>「図書館のあり方調査研究事業」として、平成20年度も引き続き「図書館のあり方研究会」で図書館機能の充実策の検討に努めました。</p>				

〔図書館維持管理費〕	44,545,829円（その他特財	389,297円）
図書館施設管理委託		
〔図書資料整備費〕	28,787,012円	
図書館資料の購入費		
〔人権啓発拠点事業推進事業費〕	852,990円	
人権関係資料の購入費		
〔図書館運営費〕	9,924,146円	
点字録音資料作成委託、各種講座の実施等		
〔図書管理システム運営費〕	31,698,109円	
図書館情報システム構成機器等借上げ及び保守委託		
〔移動図書館運転業務委託事業費〕	6,954,371円	
移動図書館車運転業務の委託等		
〔図書館開設100周年記念事業費〕	1,334,523円	
記念講演会、記念原画展の開催等		
〔図書館運営業務整備事業費〕	8,960,682円	
図書貸出等業務委託、自動貸出機借上げ・移動式書架借上げ		

その他経費

負担金・委員報酬

246,500円

図書資料状況

図書区分	受入冊数	払出冊数	増減冊数	20年度末蔵書冊数
本館成人図書	10,205	4,163	6,042	266,290
本館児童図書	2,921	557	2,364	75,852
外国語図書(成人・児童)	50	4	46	3,629
本館雑誌(成人・児童)	2,726	2,229	497	19,610
計	15,902	6,953	8,949	365,381
自動車文庫図書	2,254	2,018	236	50,893
自動車文庫雑誌	78	102	-24	382
計	2,332	2,120	212	51,275
点字資料(タイトル数)	16	0	16	1,457
録音資料(タイトル数)	76	0	76	2,285
計	92	0	92	3,742
20年度末蔵書冊数総合計				420,398

点字・録音資料については、タイトル数で表示。

利用状況

区分	開館日数	利用者数	登録者数	貸出者数	貸出冊数	相談件数
平成19年度	266	270,304	63,067	167,887	870,885	4,583
平成20年度	275	281,299	62,798	173,090	890,354	3,248

5年間利用実績のない登録者を統計上除いている。

目5 少年自然の家費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
55,920,000円	54,209,254円	96.9%	0円	1,710,746円

(少年自然の家)

目的	青少年に野外活動を中心とした活動プログラムの提供や指導及び活動の場の提供				
指標	利用団体数	目標	315団体/23,500人	実績	308団体/22,406人 (H19年度 300団体/22,873人)
説明	<p>市内小中学校の実施する自然教室をはじめ、受け入れ事業では、「ふれあいの森」など少年自然の家の施設を利用した自然体験活動をより多く取り入れることにより、感動する心、自然と共生する心、自主性や協調性などの育成を図りました。また、主催事業では、これまでの事業をさらに充実させるとともに、引き続き市立博物館や民間の団体、地元地域との連携を図りながら事業を展開し、それぞれの持ち味を活かしたプログラムの充実、提供に努めました。</p> <p>施設整備においては、分館の外壁改修工事や防水工事等を行ったほか、利用者が安全かつ快適に過ごせるように、施設内外の維持管理に努めました。なお、利用団体数では、施設の改修工事等により目標を下回りました。</p>				

〔主催事業費〕 682,312円

小・中学生を対象とした事業 10回 552人

アドベンチャースクール	小学5～6年生	80人	5/24～25	登山、竹とんぼ作り
わくわくキッズチャレンジ	小学4年生	80人	6/21～22	野外炊事、キャンプファイヤー等
ワイルドキャンプ	小学6～中学生	19人	8/5～8	森の家作り、野外炊事等
ゴリラ山チャレンジスクール	小学4～5年生	81人	10/18～19	登山、野外炊事等
ウインターフェスタ	小学4～6年生	81人	12/20～21	里山活動、うどん打ち等
スペースキャンプ	小学4～中学生	79人	12/6～7	ブナ列島、ネチャーリ等
子ども自然塾	小学4～6年生	17人	4/12 日曜	春の植物観察、野草天ぷら
子ども自然塾	小学4～6年生	61人	7/19 日曜	石の観察
子ども自然塾	小学4～6年生	12人	11/22 日曜	ドングリの観察
子ども自然塾	小学4～6年生	42人	3/7 日曜	化石の採集

家族・グループを対象とした事業 4回 240人

森の中でテント泊	市内在住家族 100人	7/ 5~ 6	テント泊、野外炊事等
親子でチャレンジ	市内在住家族 31人	11/ 8~ 9	登山、野外炊事等
冬の森とおもちつき	市内在住家族 26人	1/24 日曜	冬の森観察、おもちつき等
森でクラフト	市内在住家族 83人	3/15 日曜	森観察、クラフト、山菜天ぷら

教職員・一般を対象とした事業 3回 61人

アウトドアセミナー	教職員,市民 36人	8/22 日曜	沢登り
アウトドアセミナー	教職員,市民 18人	8/26 日曜	野外炊事、天文教室
自然教室合同下見会	教職員 7人	10/ 4 日曜	キララ峰登山

その他 1回 139人

春の里山まつり	家族・市民 139人	4/19 日曜	山菜天ぷら、ネーチャークラフト
---------	------------	---------	-----------------

〔受け入れ事業費〕	47,743,701円	
・施設管理運営費	35,287,454円	(その他特財 16,805,442円)
清掃・保守点検費	13,509,930円	
その他諸費(光熱水費・燃料費等)	17,766,635円	
リネン・寝具関係費	4,010,889円	
・施設整備事業費	12,408,847円	
分館屋根防水改修工事及び分館外壁改修工事等		
・委員報酬	47,400円	
運営協議会委員 3名(年2回開催)		

利用状況

施設 年度	自然の家		キャンプ場		市民広場		合 計		利用者内訳	
	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	市 内	市 外
16	219	18,744	41	1,905	28	2,717	288	23,366	16,953	6,413
17	213	16,881	42	2,190	75	3,674	330	22,745	19,045	3,700
18	190	16,000	42	2,170	94	5,560	324	23,730	18,575	5,155
19	172	15,206	38	1,708	91	5,959	300	22,873	18,065	4,808
20	188	15,955	37	1,555	85	4,896	308	22,406	17,955	4,451

〔環境整備費〕	4,120,362円
・水沢市民広場管理運営費	1,665,171円
・施設管理運営費	
臨時職員賃金	2,455,191円
ふれあいの森で利用者が観察や自然体験活動を安全にできるよう、枯れ松の処理や下草刈り・観察路の整備等を実施しました。	
〔活動支援費〕	1,662,879円
・施設管理運営費	
臨時職員賃金	1,012,299円
器具修繕費	550,830円
〔広報活動費〕	99,750円
市内小・中学校、児童生徒への主催事業案内チラシ配付や市の広報への記事掲載、少年自然の家利用案内ポスターの配布、ホームページの更新等、広報活動を行いました。	

目6 博物館費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
188,120,000円	185,942,828円	98.8%	0円	2,177,172円

(博物館)

目的	市民の創造性を高め、郷土を大切に作る心や科学する心を育み、よりよいまちづくりや未来を考える場を提供する				
指標	利用者数	目標	142,200人以上	実績	128,397人 (19年度 141,624人)
	観覧者満足度 (アンケート)		72%以上		73% (19年度 76%)
説明	<p>平成20年度の各事業は、6つの特別展、企画展、記念展示と9つのプラネタリウム番組の放映等の活動を行いました。その結果、1年間の観覧者数は、前年度に続いて10万人を超えました。</p> <p>展覧会については、「ル・コルビュジェ 光の遺産」展や「歓喜する岡本太郎」展など話題性の高いものを開催するとともに例年の学習支援展示の拡大版「昭和はくぶつかん」を前年度に引き続き開催しました。また、市制111周年記念展示として「四日市場から四日市へ」を開催し、「郷土を愛する心を育む」ことに努めました。</p> <p>プラネタリウムについては、平成21年が、イタリアの天文学者ガリレオ・ガリレイが自ら製作した望遠鏡で天体観測をしてちょうど400年という節目の年にあたることから、ガリレオに因んだ自主制作番組「その時地球が動いた」や、四日市市内を取材して製作した「ふるさとの星」など話題性や地域性に富む番組を放映するなど「科学する心を育む」ことに努めました。</p> <p>当館では、学校教育への支援にも力を入れ、特に天文事業では、従来の学校からの団体見学に加えて、移動式プラネタリウムによる中学校への連携授業や立体映像システムによる小学校への連携授業を行い、学校での授業がより豊かなものとなるとともに、近年の理科離れ対策となるよう努めました。</p> <p>今後も、社会教育施設として生涯学習の振興に寄与するとともに、学校との連携をさらに深めることにより学校教育の支援を充実させ、市民文化の向上に努めます。</p>				

〔自主事業費〕	68,999,915円
・調査研究事業費	364,495円
・特別展等開催費	42,595,189円 (その他特財 19,593,325円)

展覧会 特別展

展覧会名	実績額	期間	観覧者数
ル・コルビュジェ光の遺産展	12,223,420	4/26 ~ 6/24	8,081
おもちゃと模型のワンダーランド展	11,027,870	7/ 5 ~ 9/ 7	9,490
イタリア・ポロニャ国際絵本原画展	7,689,367	10/ 4 ~ 11/ 3	6,159
歓喜する岡本太郎展	6,292,140	11/15 ~ 1/12	7,214
昭和はくぶつかん	2,658,090	1/31 ~ 3/22	7,403
合 計	39,890,887円	221日	38,347人

その他事業 常設展	2,704,302円	開館日数 297日	観覧者数 28,781人
--------------	------------	-----------	--------------

・資料収集保存事業費	7,761,857円
購入資料	998,045円
歴史資料 36点	499,775円
文学資料 4点	25,770円
<主な購入資料>	
伊藤製糸場関係資料 29点	472,500円
くん蒸作業	2,412,900円
(収蔵庫及び展示室のくん蒸、機器の保守点検)	
・教育普及活動事業費	1,479,293円 (その他特財 49,500円)

講座等実施状況

講座名等	回数	参加者数
ミュージアムセミナー	7	259
子ども博物館教室	19	470
その他	6	246
合計	32回	975人

博物館ボランティア 登録者数 84人
 学習支援ボランティア 登録者数 15人
 古文書ボランティア 登録者数 33人

・プラネタリウム投映事業費 14,797,722円

〔その他特財 8,113,990円〕
 内訳 観覧料収入 7,873,990円
 広告料収入 240,000円

プラネタリウム
 季節番組

番組名	実績額	期間	観覧者数
おじいさんおばあさんが伝えた ふるさとの星	12,000 (739,063)	4/1~5/25	409 (864)
ムーミン谷の物語 星と花のセレナーデ (リバイバル作品)	6,000 (1,010,522)	(2/2~)	1,632 (3,598)
最新報告! 『かくや』の本当は深い月の科学	422,192	5/31~9/28	4,231
地上の星と銀河の星『銀河鉄道の夜』 (前期)	4,137,868		7,694
オーストラリア星紀行	276,177	10/4~1/25	1,296
地上の星と銀河の星『銀河鉄道の夜』 (後期)	4,066,017		3,799
ガリレオ その時 地球が動いた	699,232 (721,232)	1/31~3/31 (~5/31)	692 (1,428)
はだかのおうさま、月へいく	1,607,689 (1,619,689)		1,594 (2,929)
星座神話	427,631	4/1~3/31	2,062
合計	11,654,806円	271日	23,409人

()内は前年度分又は後年度分を含む。

特別番組

番組名	実績額	回数	観覧者数
宇宙塾	234,113	4	389
生演奏コンサート	341,090	3	454
CDコンサート	82,137	5	643
アロマと星の旅	189,745	5	188
アロマ付クリスマス特別投映	40,397	3	221
合計	887,482円	20回	1,895人

学習投映番組 投映回数 142回 観覧者数 11,202人(219校園)
 その他投映・共通経費等 2,255,434円 観覧者数 394人

・天文教育普及活動事業費 2,001,359円 (その他特財 38,600円)
 天文教育普及活動事業実施状況

事業名	回数	参加者数
子ども天文教室(工作教室)	2	726
小・中学校連携授業	38	4,008
その他	11	711
合計	51回	5,445人

きらら号 出動回数 60回 参加者 5,277人
 天文ボランティア 登録者数 48人

〔施設管理運営費〕	116,722,013円	
・施設設備維持管理費	71,608,661円	
主な経費		
清掃警備業務委託	25,578,000円	
設備管理業務委託	19,460,000円	
・運営事業費	33,902,149円	(その他特財 4,029,961円)
主な経費		
案内等業務委託	9,054,150円	
・展示設備維持管理費	1,449,000円	
・プラネタリウム維持管理費	9,308,040円	
主な経費		
プラネタリウム機器保守点検委託	7,770,000円	
・移動天文車維持管理費	454,163円	
その他経費		
〔委員報酬〕		
・博物館協議会 15人	165,900円	
〔負担金〕		
・日本博物館協会等	55,000円	

項6 保健体育費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
716,480,000円	678,831,044円	94.7%	30,000,000円	7,648,956円

目1 保健体育総務費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
76,413,000円	75,969,198円	99.4%	0円	443,802円

〔一般職給〕	8人	71,897,315円
〔再任用職給〕	1人	3,028,788円
〔嘱託職給〕	1人	849,755円

(スポーツ課)

その他経費		
〔委員報酬〕		71,100円
・スポーツ振興審議会委員 13人		
〔一般経費〕		122,240円

目2 体育振興費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
59,539,000円	57,267,537円	96.2%	0円	2,271,463円

(スポーツ課)

目的	生涯スポーツの普及・振興				
指標	教室・大会等への参加者数	目標	18,000人/年以上	実績	17,886人/年 (19年度 14,485人) 1人当たりコスト 3,200円 (19年度 3,880円)
説明	各種スポーツ大会や講習会の開催、地域スポーツ活動の場としての学校体育施設の開放、スポーツ団体等の育成を図るための運営費補助等を行い、生涯スポーツの普及・振興に努めました。また、保々・三重・橋北地区の総合型地域スポーツクラブ運営費補助を行い、活動を支援しました。今後は、内部地区の設立を目指すとともに、浜田、四郷地区での取り組みを推進していきます。また、各種大会の参加者を増やすための創意工夫や、総合型地域スポーツクラブを中心とした地域スポーツの活性化を図る中でスポーツ人口の拡大に努めます。				

〔スポーツ活動振興事業費〕	15,451,613円	
・総合型地域スポーツクラブ育成事業費	5,081,900円	
(平成17年度保々地区、平成18年度三重地区及び橋北地区に設立済)		
(少年スポーツ・地域スポーツの振興を図る)		
・地域スポーツ活動振興事業費	3,618,871円	(その他特財 336,900円)
・市民スポーツフェスタ開催事業費	1,571,664円	
・少年スポーツ活動振興事業費	2,524,790円	
・スポーツ功労者表彰経費	1,109,162円	
・市制施行111周年記念スポーツ事業費	1,545,226円	
〔学校開放事業費〕	9,513,990円	(その他特財 6,711,510円)
〔補助金〕	22,188,100円	
(各種スポーツ団体の運営を助成)		
・四日市市体育協会	4,644,000円	
・三重県中学校体育連盟三泗支部	3,450,000円	
・四日市市レクリエーション協会	475,000円	
・四日市市スポーツ少年団	630,000円	
・四日市市体育指導委員連絡協議会	270,000円	
(各種大会の開催を助成)		
・シティロードレース&健康ウォーキング大会	300,000円	
・全国大会等開催費	225,000円	
(国際・全国スポーツ大会参加選手への激励金)		
・全国大会等出場選手激励金等(944人)	12,194,100円	

その他経費

〔体育指導委員経費〕	4,840,259円
〔負担金〕	3,393,170円
・三重県体育協会等	
〔体育振興一般経費〕	1,880,405円

目3 体育施設費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
520,068,000円	485,759,759円	93.4%	30,000,000円	4,308,241円

(スポーツ課)

目的	スポーツ施設及びスポーツ環境の整備				
指標	スポーツ施設稼働率	目標	55%以上	実績	58.8% (19年度 52.8%) 1人当たりコスト 827円 (19年度518円)
説明	指定管理者四日市市体育協会・四日市市シルバー人材センターグループに中央緑地運動施設などの運営管理を委託し、市民サービスの向上と管理コストの縮減を図りました。また、利用者の安全確保等のため、温水プールの耐震補強工事を実施したほか、利用者の意見を反映させるため利用者協議会を開催し、利用者の視点に立った施設の維持管理に努めました。				

〔運動施設整備事業費〕	258,115,609円		
・霞ヶ浦緑地運動施設整備事業費	2,247,000円		
霞ヶ浦プール循環ポンプ取替工事等			
・中央緑地運動施設整備事業費	112,252,759円	(県支出金	30,853,000円)
中央緑地陸上競技場第2種公認検定更新工事等			
・その他運動施設整備事業費	143,615,850円	(市債	69,200,000円)
温水プール耐震補強工事			
〔一般経費〕	203,026,850円	(その他特財	1,885,526円)
・運動施設一般経費(施設管理委託料、光熱水費等)			
〔補助金〕	1,197,300円		
・地区運動広場整備事業費補助金			
〔負担金〕	20,000円		
・三重県体育施設協会負担金			

(楠プラザ)

〔その他経費〕

〔一般経費〕	23,400,000円
楠プラザ運動施設一般経費(指定管理に伴う委託料)	

目4 四日市ドーム費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
60,460,000円	59,834,550円	99.0%	0円	625,450円

(スポーツ課)

目的	スポーツ施設及びスポーツ環境の整備				
指標	スポーツ施設稼働率	目標	100%	実績	99.4% (19年度 99.7%) 1人当たりコスト 281円 (19年度 352円)
説明	平成19年度より四日市ドームを指定管理者トーエネックグループに管理を委託し、民間事業者の創意工夫により市民サービスの向上と管理コストの縮減に努めました。その結果、開館日の増加や集客イベントの開催が増えたことなどから利用者(来場者)数は前年度より3万人以上増加しました。				

〔施設管理運営費〕 59,834,550円 (その他特財 2,281,085円)

・四日市ドーム一般経費(施設管理委託料等)

四日市ドーム利用状況

実利用日数(A)	利用可能日数(B)	利用人数	利用率(A/B×100)	使用料収入	
318日	320日	212,849人	99.4%(H19 99.7%)	41,155,010円	
アマチュアスポーツ		その他の催し物			
入場料無	入場料有	式典・講演会	展示・見本市	プロ興行	
360件	3件	7件	5件	0件	
				一般公開	合計
				22件	397件